

患者さんへ

疫学研究「ドクターカーの運用事例に関する調査研究」についての説明文書

### 1. この疫学研究の目的

本研究の目的は、全国におけるドクターカーの活動状況を調査し、医師が関与する病院前救護の実態を明らかにするため、全国におけるドクターカー運用施設のデータを集計・調査するものです（ドクターカーレジストリ）。

### 2. 疫学研究に参加していただく対象患者さんの疫学研究期間

実施許可日から2025年10月31日までに兵庫県災害医療センターのドクターカー診療を受けた患者さんを研究対象とします。

### 3. 疫学研究の方法について

日本医科大学付属病院 救命救急科を研究代表機関とする多機関共同研究で、研究代表者は日本医科大学付属病院 救命救急科 横堀将司、研究事務局は日本医科大学付属病院 救命救急科 五十嵐豊です。他の参加研究機関は全国のドクターカー運用医療機関です。

（研究機関の名称および研究責任者）

日本医科大学付属病院 横堀将司  
日本医科大学多摩永山病院 久野将宗  
日本医科大学千葉北総病院 原義明  
日本医科大学武蔵小杉病院 井上潤一  
医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 山本真嗣  
松戸市立総合医療センター 村田希吉  
仙台市立病院 山内聡  
総合大雄会病院 井上保介  
徳島県立中央病院 川下陽一郎  
日本赤十字社医療センター 林宗博  
富山大学附属病院 瀧上貴正  
社会医療法人敬愛会 中頭病院 間山泰晃  
旭川医科大学 岡田基  
横浜市立大学附属病院市民総合医療センター 竹内一郎  
会津中央病院 山村英治  
岩手医科大学 眞瀬智彦  
岐阜大学医学部附属病院 鈴木浩大  
宮崎大学医学部附属病院 落合秀信

群馬大学医学部附属病院 救命救急センター 大嶋清宏  
山口大学医学部附属病院 鶴田良介  
自治医科大学附属病院 新庄貴文  
社会福祉法人恩賜財団 済生会滋賀県病院 越後整  
社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院 清水正幸  
信州大学医学部附属病院 高度救命救急センター 高山浩史  
東京都立広尾病院 三輪楨  
兵庫県立西宮病院 中川雄公  
川崎医科大学 救急医学 椎野泰和  
船橋市立医療センター 角地祐幸  
倉敷中央病院救急科 池上徹則  
地方独立行政法人静岡県立病院機構 静岡県立総合病院 登坂直規  
筑波メディカルセンター病院 榎木愛登  
長崎医療センター 日宇宏之  
鳥取県立中央病院 高次救急集中治療センター 小林誠人  
東海大学医学部附属病院 守田誠司  
東京医科歯科大学病院 森下幸治  
東京都済生会中央病院 関根和彦  
八戸工業大学 浅川拓克  
八戸市立市民病院 救命救急センター 吉村 有矢  
武蔵野赤十字病院 原田尚重  
福山市民病院 柏谷信博  
福島県立医科大学 高度救命救急センター 菅谷一樹  
地方独立行政法人 東金九十九里地域医療センター 東千葉メディカルセンター 橋田知明  
長崎大学病院高度救命救急センター 太田黒崇伸  
鳥取大学医学部附属病院高度救命救急センター 本間正人  
さいたま市立病院 中野公介  
鹿児島市立病院 吉原秀明  
医療法人医仁会 さくら総合病院 小林豊  
社会医療法人生長会 ベルランド総合病院 北岸英樹  
宮崎県立延岡病院 金丸勝弘  
関西労災病院 高松純平  
高知医療センター 齋坂雄一  
国立病院機構災害医療センター 関聡志  
社会医療法人三愛会大分三愛メディカルセンター 玉井文洋  
大分市医師会立アルメイダ病院 稲垣伸洋

島根大学医学部附属病院 渡部広明  
藤田医科大学病院 船曳知弘  
厚生連高岡病院 菊川哲英  
総合南東北病院 橋本克彦  
大阪府済生会千里病院 伊藤裕介  
奈良県立医科大学 福島英賢  
福岡大学病院 星野耕大  
川口市立医療センター 鈴木剛  
東北大学病院 大邊寛幸  
堺市立総合医療センター 森田正則  
高崎総合医療センター 町田浩志  
国立病院機構水戸医療センター 堤悠介  
兵庫医科大学 小濱圭祐  
佐賀大学 木庭真由子  
前橋赤十字病院 小橋大輔  
佐賀県医療センター好生館 松本 康  
公立豊岡病院 永嶋 太  
さいたま赤十字病院 田口茂正  
聖マリア病院 爲廣一仁  
埼玉医科大学国際医療センター 加地正人  
神戸市立医療センター中央市民病院 松岡由典  
兵庫県立尼崎総合医療センター 山上雄司  
兵庫県立はりま姫路総合医療センター 水田宜良  
兵庫県立加古川医療センター 佐野秀  
兵庫県災害医療センター 松山重成

実施許可日から 2025 年 10 月 31 日までに兵庫県災害医療センターの活動において、ドクターカー診療を受けられた患者さんの治療内容やその治療成績を解析し、ドクターカーの有効性について検討します。研究実施期間は実施許可日から 2025 年 12 月 31 日までです。

#### 4. 疫学研究への参加の自由と参加のとりやめについて

この疫学研究に参加するかしないかはあなたの自由意思によります。参加をお断りになられても、不利益を受けることはありません。たとえそれが疫学研究中であっても、あなたはいつでも参加をやめることができます。その場合は担当医師に申し出てください。また、代諾者の方もあなたと同様に同意を撤回したり、中止の申し入れをしたりすることができます。

5.あなたの人権・プライバシーの保護について

この研究では、個人を特定できるような氏名・診療カード番号・住所などの個人情報は登録されておりません。また、人間関係や会話内容なども一切使用しません。

ご心配な点がありましたら、下記当院疫学研究責任医師までお問い合わせください。

6.この研究に関連する危険性、健康被害について

この疫学研究は、匿名化された過去の先行研究のデータを用いるものですので、患者さんへの危険性や健康被害が起こる可能性は、一切ありません。

7.費用の負担について

この疫学研究に参加することによる患者さんの費用負担は、一切ありません。

8.この疫学研究を担当する医師の氏名、連絡先

この疫学研究について分からないことやさらに詳しい説明が欲しい場合、気がかりなことがある場合は、いつでもご連絡ください。

疫学研究責任医師;

兵庫県災害医療センター

救急部長 兼 副センター長

氏名; 松山 重成 連絡先;078-241-3131